

夕日ガイド (首里城公園)

2019年4月～2020年3月

首里城公園

首里城公園の西のアザナは標高130mの物見台で、眼下に那覇の街並みを従え、海に沈む夕日を眺めることができます。

春分・秋分の日頃の季節は慶良間諸島に沈む夕日となります。季節により公園の開場時間が異なりますのでご注意ください。

西のアザナは、正殿前の下之御庭（しちやめうなー）と呼ばれる広場から、木曳門（こびきもん）へ向かう道の左手（南側）にあります。

夏至

6月 (19:25)
7月 (19:26)
5月 (19:10)

8月 (19:08)

4月 (18:54)

：首里城公園から見た
各月の15日の日没方向
()は日没時刻

春分・秋分の日

9月 (18:36)

3月 (18:40)

記載の日没時刻は、太陽の上辺が
水平線に隠れた時を表します。

10月 (18:04)

2月 (18:23)

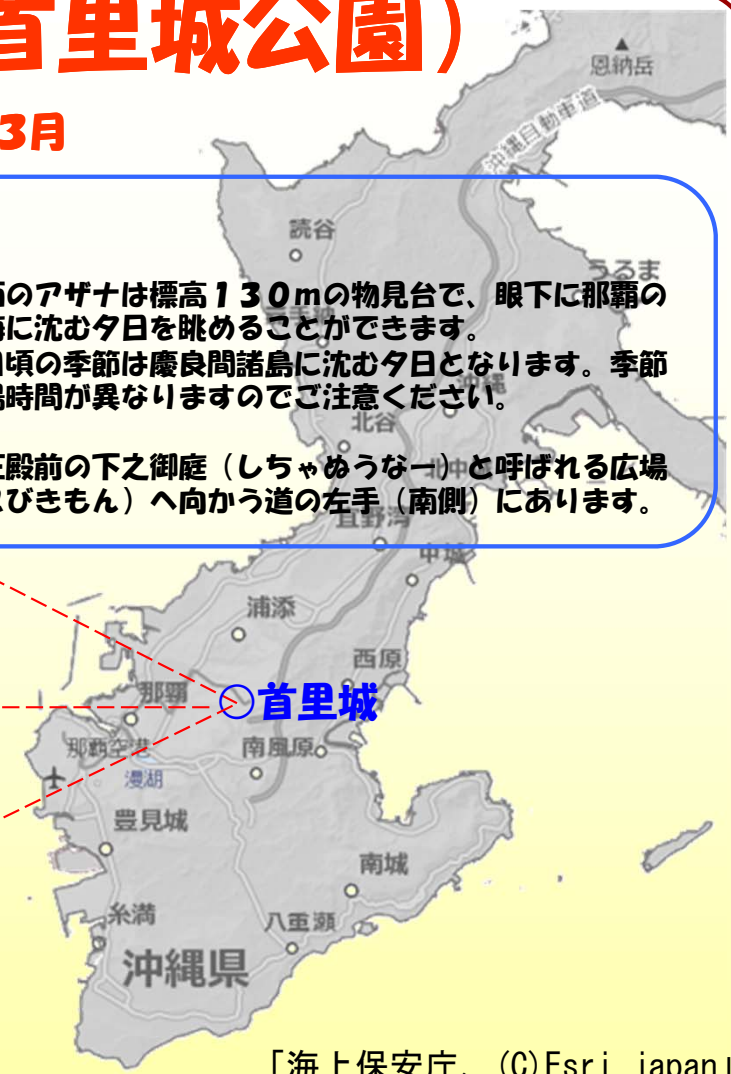
11月 (17:42)

1月 (18:00)

12月 (17:41)

冬至

作成: JCG 第十一管区海上保安本部



「海上保安庁、(C) Esri japan」



夕日、日の入り(日没)の時刻



本ガイドの日の入り(日没)の時刻は、太陽の上辺と水平線が一致する瞬間の時刻です。



太陽の下辺や中心が水平線にかかる時刻じゃないんだよ。



夕日を堪能するには、余裕をもって早めに着くようにしましょう。日の入り後は、足下が急に暗くなります。明るいうちに帰りの足下を確認しておきましょう。



夕日の沈む方向は、季節により変化します。冬至には最も南寄りの244度方向に沈み、その後、徐々に沈む方向が北寄りに変わり、夏至には最も北寄りの297度方向に沈みます。真西に沈む夕日が見られるのは春分の日と秋分の日です。

夕日の沈む方向は、冬至や夏至の頃はあまり変化しませんが、春分・秋分の日頃は、毎日夕日の直径の3分の2ほど方向が変わります。時間も1~2分位変わります。

海のもしもは118番

【天文と暦、日月出沒計算サービス】

海上保安庁では、天文航法用の航海暦として「天測暦」を刊行しています。

任意の場所の日没時刻を、以下のサイトで計算することができます。

日出没時刻・方位の計算画面

お気軽にご相談下さい！ 海の相談室
第十一管区海上保安本部 海洋情報監理課「海の相談室」
<https://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN11/>
098-867-0018(内線2511)